



平成 19 年 12 月 26 日

各 位

会 社 名 酒井重工業株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 酒井 一郎  
コ ー ド 番 号 6 3 5 8 ( 東 証 第 1 部 )  
問 合 せ 先 取締役管理部長 渡辺 秀善  
TEL 03-3434-3401

(訂正)「平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)」の一部訂正に関するお知らせ

平成 17 年 2 月 10 日に発表致しました「平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)」につきまして、内容に一部訂正がありましたので、下記のとおり訂正致します。

## 記

### 1. 訂正理由

平成 18 年(2006 年)3 月期以前に行なわれていた「確定受注案件の早期売上計上」という不適切な会計処理に対して、平成 19 年 9 月 10 日付けで過去 5 期間分の決算短信及び過去 3 期間分の中間決算短信の訂正を行いました。(詳細につきましては平成 19 年 9 月 10 日公表「平成 18 年(2006 年)3 月期以前の不適切な早期売上計上処理に関する過年度業績の訂正について」を参照ください。)

その中において、平成 17 年 3 月期から平成 19 年 3 月期の四半期決算に係わる開示の訂正につきましては、数値がまとまり次第、お知らせするとしておりましたが、今般取りまとめが終了したことから、過去 3 期間の第 1 四半期並びに第 3 四半期財務・業績の概況(連結)を訂正致します。

### 2. 訂正内容

「平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況(連結)」の以下の箇所を訂正致します。

尚、訂正箇所を含むページについては、訂正前と訂正後をそれぞれ添付し、訂正箇所には二重下線を付して表示しております。

平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績（連結）

■ 1 ページ

2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日 ～ 平成 16 年 12 月 31 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

【訂正前】

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>10,631</u>	<u>5.5</u>	<u>114</u>	<u>△29.9</u>	<u>40</u>	<u>△55.0</u>	<u>11</u>	<u>△81.6</u>
16 年 3 月期第 3 四半期	<u>10,072</u>	—	<u>162</u>	—	<u>89</u>	—	<u>61</u>	—
(参考)16 年 3 月期	<u>14,280</u>		<u>347</u>		<u>53</u>		<u>79</u>	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>0.26</u>		—	
16 年 3 月期第 3 四半期	<u>1.44</u>		—	
(参考)16 年 3 月期	<u>1.86</u>		—	

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>10,621</u>	<u>4.9</u>	<u>107</u>	<u>△39.1</u>	<u>34</u>	<u>△67.2</u>	<u>5</u>	<u>△93.3</u>
16 年 3 月期第 3 四半期	<u>10,123</u>	—	<u>177</u>	—	<u>104</u>	—	<u>75</u>	—
(参考)16 年 3 月期	<u>14,326</u>		<u>362</u>		<u>69</u>		<u>94</u>	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>0.12</u>		—	
16 年 3 月期第 3 四半期	<u>1.78</u>		—	
(参考)16 年 3 月期	<u>2.22</u>		—	

(2) 財政状態（連結）の変動状況

【訂正前】

	総資産		株主資本		株主資本比率		1 株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円 銭	
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>28,321</u>		<u>16,396</u>		57.9		<u>384.85</u>	
16 年 3 月期第 3 四半期	27,595		16,462		59.7		387.28	
(参考)16 年 3 月期	<u>27,762</u>		16,662		60.0		<u>392.04</u>	

【訂正後】

	総資産		株主資本		株主資本比率		1 株当たり株主資本	
	百万円		百万円		%		円 銭	
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>28,315</u>		<u>16,390</u>		57.9		<u>384.72</u>	
16 年 3 月期第 3 四半期	27,595		16,462		59.7		387.28	
(参考)16 年 3 月期	<u>27,763</u>		16,662		60.0		<u>392.05</u>	

■ 2 ページ

【参考】個別情報

(1) 平成 17 年 3 月期第 3 四半期（個別）経営成績等の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

【訂正前】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>9,956</u>	<u>8.2</u>	<u>284</u>	<u>10.1</u>	<u>216</u>	<u>2.7</u>	<u>264</u>	<u>40.1</u>
16 年 3 月期第 3 四半期	<u>9,205</u>	—	<u>258</u>	—	<u>210</u>	—	<u>188</u>	—
(参考)16 年 3 月期	<u>12,608</u>		<u>392</u>		<u>300</u>		<u>313</u>	

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>26,938</u>	<u>18,020</u>
16 年 3 月期第 3 四半期	<u>25,861</u>	<u>17,360</u>
(参考)16 年 3 月期	<u>25,696</u>	<u>17,701</u>

【訂正後】

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期） 純 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>9,946</u>	<u>7.4</u>	<u>278</u>	<u>0.8</u>	<u>209</u>	<u>△8.0</u>	<u>258</u>	<u>25.1</u>
16 年 3 月期第 3 四半期	<u>9,260</u>	—	<u>276</u>	—	<u>228</u>	—	<u>206</u>	—
(参考)16 年 3 月期	<u>12,658</u>		<u>410</u>		<u>318</u>		<u>331</u>	

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
17 年 3 月期第 3 四半期	<u>26,932</u>	<u>18,014</u>
16 年 3 月期第 3 四半期	<u>25,861</u>	<u>17,360</u>
(参考)16 年 3 月期	<u>25,697</u>	<u>17,702</u>

■ 3 ページ

【経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等】  
連結比較区分別売上表

【訂正前】

期 別 区 分		当第3四半期連結会計期間 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		前第3四半期連結会計期間 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
建 設 機 械	国内	百万円 <u>6,744</u>	%	百万円 <u>6,917</u>	%	百万円 <u>△172</u>	% <u>△2.5</u>
	海外	3,463		2,524		938	37.2
	計	<u>10,207</u>	96.0	<u>9,441</u>	93.7	<u>766</u>	<u>8.1</u>
産 業 機 械	国内	117		280		△162	△58.1
	海外	2		28		△25	△91.8
	計	119	1.1	308	3.1	△188	△61.2
そ の 他	国内	303		319		△16	△5.1
	海外	—		2		△2	—
	計	303	2.9	322	3.2	△19	△5.9
合 計	国内	<u>7,165</u>	67.4	<u>7,517</u>	74.6	<u>△351</u>	<u>△4.7</u>
	海外	3,465	32.6	2,555	25.4	910	35.6
	計	<u>10,631</u>	100.0	<u>10,072</u>	100.0	<u>558</u>	<u>5.5</u>

当第3四半期の道路建設機械業界は、国内外ともに需要閑散期中、国内では道路建設投資の縮小が続く厳しい市場環境で国内ロードローラ需要は微減傾向のまま推移し、海外につきましては全般的に景気拡大基調で需要増加傾向に推移致しました。

この様な情勢の下で当企業グループは、国内では大型ローラ需要縮小に対して、中型ローラと小型機械の拡販など積極的な営業展開を進め、北米では工事閑散期のウィンターセールによる春の工事シーズン向け先行受注確保と製品在庫積上げ、中国においては BAUMA China 展示会を中心とした積極的市場開拓活動と新たに稼動した上海工場の立上げ、その他海外ではインドネシア工場製品を中核としたアジア、中東、オセアニア市場の開拓、内部的には海外事業拡大体制に向けた人員・組織・業務体制の強化など積極策を進めて参りました。

この10～12月期の業績傾向は、国内売上減少、海外売上増加による前年同期比横這いの32億9千1百万円。国内売上高は道路建設機械売上の減少の他、道路切削工事売上減少と今下期より吸収合併した日本アイディーシー事業売上縮小の影響で、前年同期比7.8%減の23億2千2百万円。海外売上高は冬の閑散期で売上高水準は低いものの前年同期比25.9%増の9億6千9百万円と成長基調を確保して参りました。

10～12月期の利益面では、工事閑散期という季節要因で例年売上高とそれに伴う利益水準が低い中、国内売上の減少、素材価格高騰に伴う原価上昇、海外積極策による販売費の先行支出、創業赤字期にある上海工場の連結決算化などが重なり、期間利益はマイナスとなりました。

この様な季節背景と構造的利益圧迫要因の結果、今回発表の当第3四半期（4～12月期）の売上高は前年同期比5.5%増の106億3千1百万円、営業利益は前年同期比29.9%減の1億1千4百万円、経常利益は55.0%減の4千万円、当期純利益は81.6%減の1千1百万円となりました。

今後需要期である第4四半期は、国内外ともに販売計画の達成とともに、価格改定の浸透、コストダウンの推進、そして海外事業体制の強化を通じて業績確保に努めて参ります。

## 【訂正後】

期 別 区 分		当第3四半期連結会計期間 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		前第3四半期連結会計期間 〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		増 減	
		金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
建設機械	国内	百万円 <u>6,734</u>	%	百万円 <u>6,967</u>	%	百万円 <u>△232</u>	% <u>△3.3</u>
	海外	3,463		2,524		938	37.2
	計	<u>10,198</u>	96.0	<u>9,492</u>	<u>93.8</u>	<u>705</u>	<u>7.4</u>
産業機械	国内	117		280		△162	△58.1
	海外	2		28		△25	△91.8
	計	119	1.1	308	<u>3.0</u>	△188	△61.2
そ の 他	国内	303		319		△16	△5.1
	海外	—		2		△2	—
	計	303	2.9	322	3.2	△19	△5.9
合 計	国内	<u>7,156</u>	67.4	<u>7,567</u>	<u>74.8</u>	<u>△411</u>	<u>△5.4</u>
	海外	3,465	32.6	2,555	<u>25.2</u>	910	35.6
	計	<u>10,621</u>	100.0	<u>10,123</u>	100.0	<u>498</u>	<u>4.9</u>

当第3四半期の道路建設機械業界は、国内外ともに需要閑散期中、国内では道路建設投資の縮小が続く厳しい市場環境で国内ロードローラ需要は微減傾向のまま推移し、海外につきましては全般的に景気拡大基調で需要増加傾向に推移致しました。

この様な情勢の下で当企業グループは、国内では大型ローラ需要縮小に対して、中型ローラと小型機械の拡販など積極的な営業展開を進め、北米では工事閑散期のウィンターセールによる春の工事シーズン向け先行受注確保と製品在庫積上げ、中国においては BAUMA China 展示会を中心とした積極的市場開拓活動と新たに稼動した上海工場の立上げ、その他海外ではインドネシア工場製品を中核としたアジア、中東、オセアニア市場の開拓、内部的には海外事業拡大体制に向けた人員・組織・業務体制の強化など積極策を進めて参りました。

この10～12月期の業績傾向は、国内売上減少、海外売上増加による前年同期比横這いの39億2千9百万円。国内売上高は道路建設機械売上の減少の他、道路切削工事売上減少と今下期より吸収合併した日本アイディーシー事業売上縮小の影響で、前年同期比6.6%減の29億6千万円。海外売上高は冬の閑散期で売上高水準は低いものの前年同期比25.9%増の9億6千9百万円と成長基調を確保して参りました。

10～12月期の利益面では、工事閑散期という季節要因で例年売上高とそれに伴う利益水準が低い中、国内売上の減少、素材価格高騰に伴う原価上昇、海外積極策による販売費の先行支出、創業赤字期にある上海工場の連結決算化などが重なり、期間利益はマイナスとなりました。

この様な季節背景と構造的利益圧迫要因の結果、今回発表の当第3四半期（4～12月期）の売上高は前年同期比4.9%増の106億2千1百万円、営業利益は前年同期比39.1%減の1億7百万円、経常利益は67.2%減の3千4百万円、当期純利益は93.3%減の5百万円となりました。

今後需要期である第4四半期は、国内外ともに販売計画の達成とともに、価格改定の浸透、コストダウンの推進、そして海外事業体制の強化を通じて業績確保に努めて参ります。

■ 4 ページ

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

【訂正前】

当第3四半期の財政状態は以下の通りであります。

前連結会計年度末に比べ総資産額は5億5千万円増加し283億2千万円となり、株主資本は2億6千万円減少し163億9千万円であります。増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が2億2千万円増加、受取手形及び売掛金が10億6千万円減少、たな卸資産が12億8千万円増加しております。

固定資産では有形固定資産が1億1千万円減少、投資有価証券が1億7千万円増加、繰延税金資産が1億1千万円減少しております。

負債額は8億4千万円増加しております。主なものは、支払手形及び買掛金が5億6千万円増加、短期借入金が12億8千万円増加、長期借入金が8億6千万円減少であります。

【訂正後】

当第3四半期の財政状態は以下の通りであります。

前連結会計年度末に比べ総資産額は5億5千万円増加し283億1千万円となり、株主資本は2億7千万円減少し163億9千万円であります。増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が2億2千万円増加、受取手形及び売掛金が10億7千万円減少、たな卸資産が12億9千万円増加しております。

固定資産では有形固定資産が1億1千万円減少、投資有価証券が1億7千万円増加、繰延税金資産が1億1千万円減少しております。

負債額は8億6千万円増加しております。主なものは、支払手形及び買掛金が5億6千万円増加、短期借入金が12億8千万円増加、長期借入金が8億6千万円減少であります。

■ 5、6 ページ

(要約) 四半期連結貸借対照表

【訂正前】

期 別 科 目	当四半期末	前連結会計年度末	増 減		前年同四半期末
	(平成16年12月31日現在)	(平成16年3月31日現在)	金額	増減率	(平成15年12月31日現在)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
<u>流 動 資 産</u>	<u>18,170</u>	<u>17,372</u>	<u>798</u>	4.6	<u>18,018</u>
現金及び預金	3,157	2,929	227		3,248
受取手形及び売掛金	<u>6,979</u>	<u>8,043</u>	<u>△ 1,063</u>		7,777
有価証券	423	201	222		428
たな卸資産	<u>7,175</u>	<u>5,885</u>	<u>1,289</u>		6,322
繰延税金資産	124	67	56		68
その他	316	252	64		179
貸倒引当金	△ 6	△ 8	1		△ 6
<u>固 定 資 産</u>	<u>10,151</u>	<u>10,390</u>	<u>△ 239</u>	△ 2.3	<u>9,576</u>
(有形固定資産)	( 4,246)	( 4,356)	(△ 110)		( 4,158)
(無形固定資産)	( 70)	( 87)	(△ 17)		( 79)
(投資その他の資産)	( 5,833)	( 5,945)	(△ 112)		( 5,339)
投資有価証券	4,438	4,261	177		3,996
関係会社出資金	—	—	—		333
長期貸付金	19	19	△ 0		19
長期営業債権	404	264	139		—
繰延税金資産	268	379	△ 111		414
長期性預金	550	500	50		—
その他	643	574	68		628
貸倒引当金	△ 489	△ 53	△ 435		△ 53
資 産 合 計	<u>28,321</u>	<u>27,762</u>	<u>559</u>	2.0	27,595

期 別 科 目	当四半期末 (平成16年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成16年3月31日現在)	増 減		前年同四半期末 (平成15年12月31日現在)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
流動負債	10,598	8,911	1,687	18.9	8,949
支払手形及び買掛金	4,947	4,382	565		4,676
短期借入金	5,125	3,837	1,288		3,826
未払法人税等	33	49	△ 15		22
製品保証引当金	36	32	4		34
その他	455	610	△ 154		389
固定負債	1,325	2,142	△ 817	△38.2	2,136
長期借入金	698	1,558	△ 860		1,581
退職給付引当金	533	493	40		473
役員退職慰労引当金	71	90	△ 18		81
連結調整勘定	22	—	22		—
負債合計	11,923	11,053	870	7.9	11,086
少数株主持分	1	47	△ 45		47
少数株主持分	1	47	△ 45	△96.0	47
(資本の部)					
資本金	3,115	3,115	—	—	3,115
資本剰余金	6,617	6,336	280	4.4	6,336
利益剰余金	6,152	6,670	△ 518	△ 7.8	6,652
その他有価証券評価差額金	602	614	△ 11	△ 1.9	394
為替換算調整勘定	△ 88	△ 59	△ 29	△50.0	△ 23
自己株式	△ 2	△ 15	13	84.3	△ 14
資本合計	16,396	16,662	△ 265	△ 1.6	16,462
負債、少数株主持分 及び資本合計	28,321	27,762	559	2.0	27,595

## 【訂正後】

期 別 科 目	当四半期末	前連結会計年度末	増 減		前年同四半期末
	(平成16年12月31日現在)	(平成16年 3月31日現在)	金額	増減率	(平成15年12月31日現在)
	金額	金額	金額		金額
(資産の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
<u>流 動 資 産</u>	<u>18,164</u>	<u>17,372</u>	<u>792</u>	4.6	<u>18,018</u>
現金及び預金	3,157	2,929	227		3,248
受取手形及び売掛金	<u>6,965</u>	<u>8,039</u>	<u>△ 1,074</u>		7,777
有価証券	423	201	222		428
たな卸資産	<u>7,183</u>	<u>5,890</u>	<u>1,292</u>		6,322
繰延税金資産	124	67	56		68
その他	316	252	64		179
貸倒引当金	△ 6	△ 8	1		△ 6
<u>固 定 資 産</u>	<u>10,151</u>	<u>10,390</u>	<u>△ 239</u>	△ 2.3	<u>9,576</u>
(有形固定資産)	( 4,246)	( 4,356)	(△ 110)		( 4,158)
(無形固定資産)	( 70)	( 87)	(△ 17)		( 79)
(投資その他の資産)	( 5,833)	( 5,945)	(△ 112)		( 5,339)
投資有価証券	4,438	4,261	177		3,996
関係会社出資金	—	—	—		333
長期貸付金	19	19	△ 0		19
長期営業債権	404	264	139		—
繰延税金資産	268	379	△ 111		414
長期性預金	550	500	50		—
その他	643	574	68		628
貸倒引当金	△ 489	△ 53	△ 435		△ 53
資 産 合 計	<u>28,315</u>	<u>27,763</u>	<u>552</u>	2.0	27,595

期 別 科 目	当四半期末 (平成16年12月31日現在)	前連結会計年度末 (平成16年3月31日現在)	増 減		前年同四半期末 (平成15年12月31日現在)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)	百万円	百万円	百万円	%	百万円
流 動 負 債	10,598	8,910	1,687	18.9	8,949
支払手形及び買掛金	4,947	4,382	565		4,676
短期借入金	5,125	3,837	1,288		3,826
未払法人税等	33	49	△ 15		22
製品保証引当金	36	32	4		34
その他	455	610	△ 154		389
固 定 負 債	1,325	2,142	△ 817	△38.2	2,136
長期借入金	698	1,558	△ 860		1,581
退職給付引当金	533	493	40		473
役員退職慰労引当金	71	90	△ 18		81
連結調整勘定	22	—	22		—
負 債 合 計	11,923	11,053	869	7.9	11,086
少数株主持分	1	47	△ 45		47
少 数 株 主 持 分	1	47	△ 45	△96.0	47
(資本の部)					
資 本 金	3,115	3,115	—	—	3,115
資 本 剰 余 金	6,617	6,336	280	4.4	6,336
利 益 剰 余 金	6,147	6,671	△ 524	△ 7.9	6,652
その他有価証券評価差額金	602	614	△ 11	△ 1.9	394
為替換算調整勘定	△ 88	△ 59	△ 29	△50.0	△ 23
自 己 株 式	△ 2	△ 15	13	84.3	△ 14
資 本 合 計	16,390	16,662	△ 271	△ 1.6	16,462
負債、少数株主持分 及び資本合計	28,315	27,763	552	2.0	27,595

■ 7 ページ

(要約) 四半期連結損益計算書

【訂正前】

期 別 科 目	当四半期 (自 平成16年 4 月 1 日 至 平成16年12月31日)	前年同四半期 (自 平成15年 4 月 1 日 至 平成15年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自 平成15年 4 月 1 日 至 平成16年 3 月 31 日)
	金額	金額	金額	増減率	金額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
売 上 高	<u>10,631</u>	<u>10,072</u>	<u>558</u>	<u>5.5</u>	<u>14,280</u>
売 上 原 価	<u>7,374</u>	<u>7,018</u>	<u>355</u>	<u>5.1</u>	<u>9,994</u>
売上総利益	<u>3,257</u>	<u>3,054</u>	<u>202</u>	<u>6.6</u>	<u>4,285</u>
販売費及び一般管理費	<u>3,143</u>	<u>2,891</u>	<u>251</u>	8.7	<u>3,937</u>
営業利益	<u>114</u>	<u>162</u>	<u>△ 48</u>	<u>△ 29.9</u>	<u>347</u>
営業外収益	<u>140</u>	<u>131</u>	<u>8</u>	6.8	<u>117</u>
営業外費用	<u>214</u>	<u>204</u>	<u>9</u>	4.6	<u>411</u>
経常利益	<u>40</u>	<u>89</u>	<u>△ 49</u>	<u>△ 55.0</u>	<u>53</u>
特別利益	<u>526</u>	<u>11</u>	<u>514</u>	—	<u>8</u>
特別損失	<u>489</u>	<u>11</u>	<u>478</u>	—	<u>63</u>
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	<u>77</u>	<u>90</u>	<u>△ 12</u>	<u>△ 14.1</u>	<u>△ 2</u>
法人税、住民税及び事業税	17	27	△ 9	△ 34.5	24
法人税等調整額	45	△ 2	48	—	△ 108
少数株主利益(△)	△ 2	△ 4	2	43.6	△ 2
四半期(当期)純利益	<u>11</u>	<u>61</u>	<u>△ 49</u>	<u>△ 81.6</u>	<u>79</u>

## 【訂正後】

期 別 科 目	当四半期 (自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)	前年同四半期 (自 平成15年 4月 1日 至 平成15年12月31日)	増 減		前連結会計年度 (自 平成15年 4月 1日 至 平成16年 3月31日)
	金額 百万円	金額 百万円	金額 百万円	増減率 %	金額 百万円
売 上 高	<u>10,621</u>	<u>10,123</u>	<u>498</u>	<u>4.9</u>	<u>14,326</u>
売 上 原 価	<u>7,370</u>	<u>7,053</u>	<u>316</u>	<u>4.5</u>	<u>10,025</u>
売上総利益	<u>3,251</u>	<u>3,069</u>	<u>181</u>	<u>5.9</u>	<u>4,300</u>
販売費及び一般管理費	<u>3,143</u>	<u>2,891</u>	<u>251</u>	8.7	<u>3,937</u>
営業利益	<u>107</u>	<u>177</u>	<u>△ 69</u>	<u>△ 39.1</u>	<u>362</u>
営業外収益	<u>140</u>	<u>131</u>	<u>8</u>	6.8	<u>117</u>
営業外費用	<u>214</u>	<u>204</u>	<u>9</u>	4.6	<u>411</u>
経常利益	<u>34</u>	<u>104</u>	<u>△ 70</u>	<u>△ 67.2</u>	<u>69</u>
特別利益	<u>526</u>	<u>11</u>	<u>514</u>	—	<u>8</u>
特別損失	<u>489</u>	<u>11</u>	<u>478</u>	—	<u>63</u>
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	<u>71</u>	<u>104</u>	<u>△ 33</u>	<u>△ 32.0</u>	<u>△ 13</u>
法人税、住民税及び事業税	17	27	△ 9	△ 34.5	24
法人税等調整額	45	△ 2	48	—	△ 108
少数株主利益(△)	△ 2	△ 4	2	43.6	△ 2
四半期(当期)純利益	<u>5</u>	<u>75</u>	<u>△ 70</u>	<u>△ 93.3</u>	<u>94</u>

■ 8 ページ  
(要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書  
【訂正前】

(単位：百万円)

科 目	期 別		前年同四半期		前連結会計年度	
	当四半期 〔自 平成16年 4月 1日〕 〔至 平成16年12月31日〕		〔自 平成15年 4月 1日〕 〔至 平成15年12月31日〕		〔自 平成15年 4月 1日〕 〔至 平成16年3月31日〕	
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>						
税金等調整前四半期純利益	77	90	△	2		
又は税金等調整前当期純損失(△)						
減価償却費	267	296		401		
連結調整勘定償却額	△ 1	—		—		
貸倒引当金の増減額 (△減少)	433	△ 6	△	4		
製品保証引当金の増減額(△減少)	4	△ 6	△	8		
役員退職慰労引当金の減少額	△ 18	△ 17	△	9		
退職給付引当金の増加額	40	22		47		
受取利息及び受取配当金	△ 47	△ 45	△	59		
支払利息	90	79		103		
有価証券売却益	—	—		△ 0		
投資有価証券売却益	△ 2	—		—		
固定資産売却益	△ 521	△ 4	△	—		
固定資産処分損	18	—		—		
団体生命保険評価損	—	—		63		
売上債権の増減額 (△増加)	858	△ 171	△	811		
たな卸資産の増加額	△ 1,370	△ 400	△	120		
仕入債務の増加額	646	1,243		980		
未払費用の減少額	△ 83	△ 121	△	4		
その他	△ 172	△ 29	△	66		
小 計	219	929		643		
利息及び配当金の受取額	31	32		45		
利息の支払額	△ 84	△ 80	△	106		
法人税等の支払額	△ 64	△ 71	△	45		
営業活動によるキャッシュ・フロー	101	810		536		
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>						
定期預金への預け入れによる支出	△ 50	△ 0	△	—		
定期預金の払い戻しによる収入	4	—		—		
有価証券の取得による支出	△ 199	△ 110	△	110		
有価証券の売却による収入	299	—		226		
有形固定資産の取得による支出	△ 248	△ 158	△	321		
有形固定資産の売却による収入	531	15		—		
無形固定資産の取得による支出	△ 3	—		△ 21		
投資有価証券の取得による支出	△ 1,105	△ 423	△	403		
投資有価証券の売却による収入	603	—		94		
貸付けによる支出	△ 6	△ 3	△	4		
貸付金の回収による収入	7	6		8		
関係会社株式追加取得による支出	—	—		△ 20		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 167	△ 673	△	551		
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>						
短期借入金の増減額 (△減少)	598	△ 71	△	38		
長期借入れによる収入	80	—		46		
長期借入金返済による支出	△ 154	△ 104	△	155		
親会社による配当金の支払額	△ 212	△ 212	△	212		
少数株主への配当金支払額	△ 0	△ 0	△	0		
自己株式取得による支出	△ 3	△ 3	△	5		
財務活動によるキャッシュ・フロー	307	△ 392	△	367		
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 10	△ 10	△	39		
V 現金及び現金同等物の増減額	231	△ 266	△	421		
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,842	2,927		2,927		
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—		336		
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	3,074	2,660		2,842		

## 【訂正後】

(単位：百万円)

科 目	期 別		前年同四半期		前連結会計年度	
	当四半期 〔自平成16年4月1日 至平成16年12月31日〕		〔自平成15年4月1日 至平成15年12月31日〕		〔自平成15年4月1日 至平成16年3月31日〕	
	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額	金 額
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>						
税金等調整前四半期純利益	71	104	△	13		
又は税金等調整前当期純損失(△)						
減価償却費	267	296		401		
連結調整勘定償却額	△ 1	—		—		
貸倒引当金の増減額(△減少)	433	△ 6	△	4		
製品保証引当金の増減額(△減少)	4	△ 6	△	8		
役員退職慰労引当金の減少額	△ 18	△ 17	△	9		
退職給付引当金の増加額	40	22		47		
受取利息及び受取配当金	△ 47	△ 45	△	59		
支払利息	90	79		103		
有価証券売却益	—	—		0		
投資有価証券売却益	△ 2	—		—		
固定資産売却益	△ 521	△ 4		—		
固定資産処分損	18	—		—		
団体生命保険評価損	—	—		63		
売上債権の増減額(△増加)	868	△ 223	△	860		
たな卸資産の増加額	△ 1,373	△ 366	△	90		
仕入債務の増加額	646	1,245		982		
未払費用の減少額	△ 83	△ 121	△	4		
その他	△ 173	△ 26	△	68		
小 計	219	929		643		
利息及び配当金の受取額	31	32		45		
利息の支払額	△ 84	△ 80	△	106		
法人税等の支払額	△ 64	△ 71	△	45		
営業活動によるキャッシュ・フロー	101	810		536		
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>						
定期預金への預け入れによる支出	△ 50	△ 0	△	—		
定期預金の払い戻しによる収入	4	—		—		
有価証券の取得による支出	△ 199	△ 110	△	110		
有価証券の売却による収入	299	—		226		
有形固定資産の取得による支出	△ 248	△ 158	△	321		
有形固定資産の売却による収入	531	15		—		
無形固定資産の取得による支出	△ 3	—	△	21		
投資有価証券の取得による支出	△ 1,105	△ 423	△	403		
投資有価証券の売却による収入	603	—		94		
貸付けによる支出	△ 6	△ 3	△	4		
貸付金の回収による収入	7	6		8		
関係会社株式追加取得による支出	—	—		20		
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 167	△ 673	△	551		
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>						
短期借入金の増減額(△減少)	598	△ 71	△	38		
長期借入れによる収入	80	—		46		
長期借入金返済による支出	△ 154	△ 104	△	155		
親会社による配当金の支払額	△ 212	△ 212	△	212		
少数株主への配当金支払額	△ 0	△ 0	△	0		
自己株式取得による支出	△ 3	△ 3	△	5		
財務活動によるキャッシュ・フロー	307	△ 392	△	367		
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 10	△ 10	△	39		
V 現金及び現金同等物の増減額	231	△ 266	△	421		
VI 現金及び現金同等物の期首残高	2,842	2,927		2,927		
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	—		336		
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	3,074	2,660		2,842		